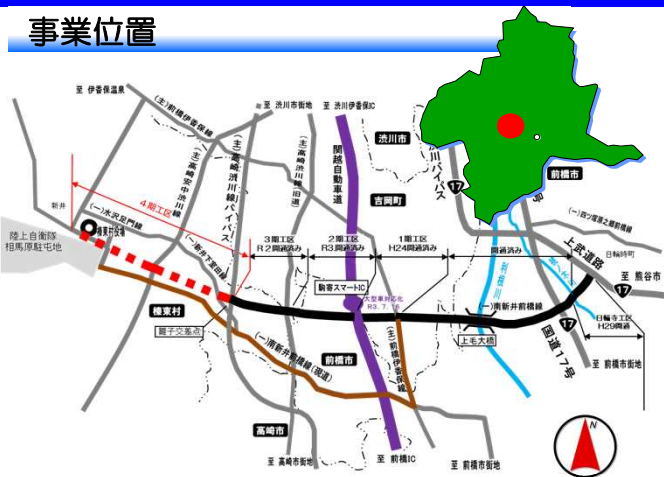


事業概要

- 所在地: 榛東村新井
- 路線名: 一般県道 南新井前橋線
- 事業内容: バイパス整備 延長 2.6km 幅 12.5m
- 全体事業費: 約32億円
- 事業期間: 平成29年度~令和8年度(10年間)
- 緊急輸送道路: 該当(第一次緊急輸送道路)
- 現在の交通量(H27): 6,162台/日(現道_自動車)
: 16人/12時間(現道_歩行者)
: 136台/12時間(現道_自転車)
- 計画交通量(R12): 4,900台/日(現道_自動車)
: 8,900台/日(バイパス_自動車)

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・駒寄スマートICへのアクセス向上が期待される。(地元住民)
- ・歩行者・自転車の安全性向上に期待する。(地元住民)

| 成果を示す項目 | 実施前 | 実施後(目標) |
|--------------------|------|------------|
| 移動時間(相馬原駐屯地~駒寄SIC) | 約16分 | 約7分(9分短縮) |
| 清野町交差点の渋滞長 | 150m | 0m(150m短縮) |

実施前

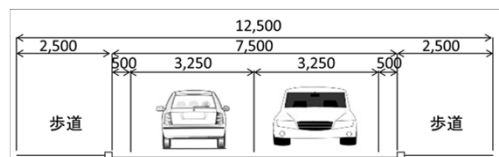
◆朝夕の通勤帰宅時間帯を中心に、交通混雑が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



実施後

◆バイパスが整備され、自衛隊車両をはじめとした駒寄スマートICへのスムーズな走行が可能になります。また、両側に歩道も設置され、安全な通行空間が確保されます。

横断面図



事業後のイメージ

事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

用地の取得が完了した箇所から順次道路改良工事を進めています。令和4年度は継続して用地取得を進めるとともに、道路改良工事を実施します。



事業のすすみ具合

